

# News Release

2012年11月15日

## 報道資料

～音質や耐久性を向上させ、タッチパネルを使った REMIX 機能を新たに搭載～  
プロ DJ/クラブ向けプロフェッショナル・パフォーマンス DJ ミキサー  
「DJM-2000nexus」を新発売

商品名	型番	希望小売価格	発売時期
DJ ミキサー	DJM-2000nexus	オープン価格	11月下旬



### 【商品説明 YouTube 動画】

<http://www.youtube.com/watch?v=R6UDAaHNQu8>

### 【企画意図】

近年、DJ/クラブ市場では、楽曲をミックスしてつないでいくだけではなく、エフェクターによる音の加工やマルチトラックプレイ<sup>※1</sup>をリアルタイムに行い、即興で楽曲をアレンジする DJ スタイルが増えています。

このような環境のなかパイオニアは、クラブの常設機材として優れた操作性や多彩なパフォーマンスを実現する各種機能が好評のハイエンドモデル「DJM-2000」(2010年6月発売)をリニューアルし、タッチパネルを使って新しい楽曲アレンジができるプロ DJ/クラブ向けパフォーマンス DJ ミキサー「DJM-2000nexus」を発売します。

本機は「DJM-2000」のレイアウトや機能を踏襲し、楽曲のフレーズを切り出してリアルタイムにアレンジを行える「BEAT SLICE」機能や、接続したプレーヤーで再生する楽曲のビートを一括でコントロールできる「SYNC MASTER」機能を新たに搭載しました。これにより、「CDJ-2000nexus」(2012年9月発売)をはじめとする当社製マルチプレーヤー<sup>※2</sup>との“PRO DJ LINK”が強化され、より正確で幅広い楽曲アレンジを行うことができます。また、クラブ常設機材として求められる、チャンネルフェーダーの耐久性や音質も向上させています。

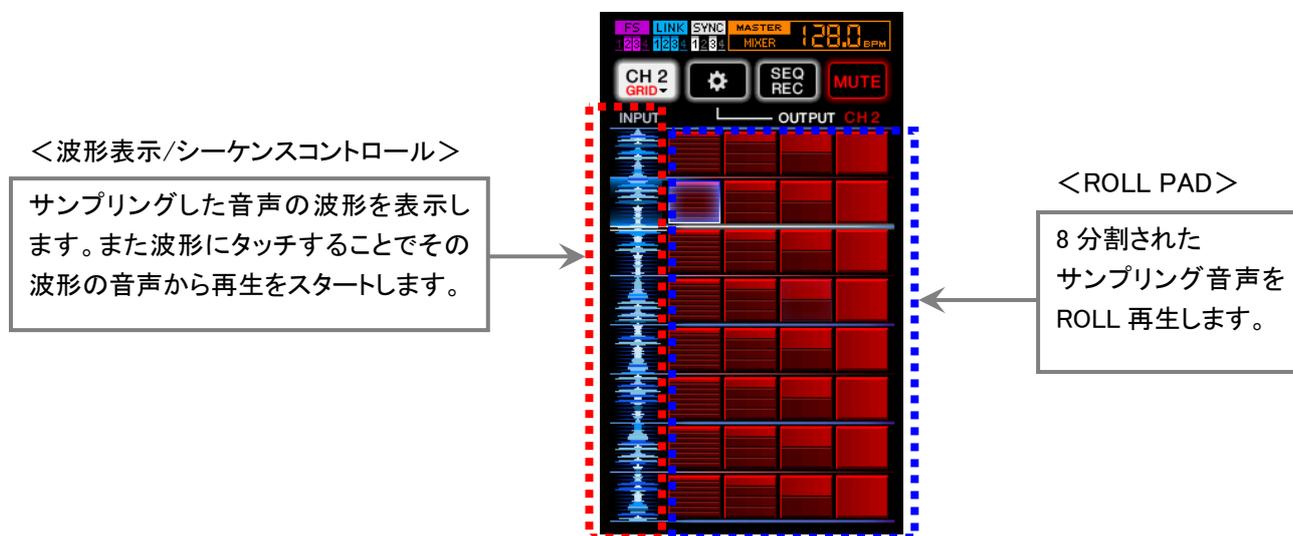
### 【DJM-2000nexus の主な特長】

#### 1) DJ プレイの幅を広げる“PRO DJ LINK”に新たな機能を搭載

当社製マルチプレーヤー<sup>※2</sup>と DJ ミキサーを LAN ケーブルで接続する“PRO DJ LINK”に、DJ プレイの幅を広げる新たな機能を追加しました。

### ① タッチパネルを使って新しい楽曲フレーズを作り出せる「BEAT SLICE」機能

ミキサーに入力された楽曲フレーズをサンプリングし、瞬時にビートアレンジを加えて新たなフレーズを作り出すことができます。当社製マルチプレーヤー※2 と接続することで楽曲のビートを崩すことなく正確な楽曲アレンジを実現します。サンプリングしたフレーズはビート単位で自動的に分割されるため、分割された音を自在に並べ替えてビートを再構築することができます。



### ② プレーヤーのビートを一括コントロールできる「SYNC MASTER」機能

本機と LINK 接続されたマルチプレーヤー※3 で再生している楽曲のビート(テンポと拍位置)を自動的に本機のマスタークロックに同期させることができます。また、再生テンポは本機のタッチパネルディスプレイを使用して調整することが可能です。ミキサー側からプレーヤーのビートを一括でコントロールできるので、プレーヤー同士のビートの同期が不要となり、再生している複数の楽曲に簡単にアレンジを加えることができます。

## 2) 理想のクラブサウンドを実現する高音質設計

ハイエンドモデルである「DJM-2000」のオーディオ設計を踏襲しながら、さらなる高音質再生を実現しました。オーディオ回路のクロックに低ジッター水晶発振器を搭載し、また、オーディオ電源のノイズを低減することでより原音に忠実な再生が可能になりました。ブースモニター出力、SEND/RETURN においても、高音質部品を採用することで音質を向上させています。

### 3) 大音量でも楽曲の歪みを抑えて再生できる新開発のピークリミッターを搭載

出力音声レベルが過大になった場合でも、マスター出力の楽曲の歪みを抑えて再生できるピークリミッターを新たに搭載しました。出力音声の遅延を防ぎながら、楽曲リズムのアタック感を損なうことなく自然に楽曲の歪みを抑制します。

### 4) スムーズな操作を持続できる高耐久チャンネルフェーダーを採用

耐久性を向上させた高性能チャンネルフェーダーを採用しました。クラブでの過酷な使用環境下においてもスムーズな操作性を保ちます。

## 5) クラブプロフェッショナルモデル「CDJ-2000nexus」と統一された先進的なデザイン

エフェクトの周波数を調整するノブにクロムメッキを施し、ビートエフェクトの拍ボタンには新たにホワイトLEDを採用しました。CDJ-2000nexusと並べたときのシステムの統一性を表現しつつ、先進的なデザインに仕上げました。



## 6) その他特長

- ・ マルチプレーヤー※2 最大 4 台と PC 最大 2 台を同時接続可能な LAN 端子を搭載。
- ・ 1 台の PC から最大 4 系統のオーディオ信号を各チャンネルに割り当てることができる USB オーディオインターフェースを内蔵。
- ・ 切り替え式の 3 バンド EQ/3 バンド ISOLATER を各チャンネルに搭載。(EQ 時は+6dB~-26dB、ISOLATER 時は+6dB~-∞dB のコントロールが可能。)
- ・ 音質を劣化させることなくオーディオ信号の入力が可能なデジタル入力端子を各チャンネルに搭載。
- ・ マイク入力時に自動的に曲の音量を下げる「トークオーバー」機能を搭載。
- ・ 各チャンネルに入力されているソースの入力レベルを瞬時に確認できる「ピークレベルメーター」を全チャンネルに装備。
- ・ 各チャンネルの入力をフレキシブルにクロスフェーダーに割り当てられる「クロスフェーダーアサイン」機能を搭載。
- ・ クロスフェーダーとチャンネルフェーダーのカーブを変更できる「フェーダーカーブアジャスト」機能を搭載。
- ・ 無操作や無入力状態が一定時間を超えると電源をスタンバイ状態に切り替える、環境に配慮した「オートスタンバイ」機能を搭載。

※1 2 曲以上の曲を合わせて新しい曲を作る DJ プレイ

※2 対応プレーヤー:「CDJ-2000nexus」「CDJ-2000」「CDJ-900」

※3 対応プレーヤー:「CDJ-2000nexus」

### <「DJM-2000」のファームウェアアップデートのお知らせ>

「DJM-2000」のファームウェアアップデートを 11 月下旬に予定しています。本アップデートにより、「DJM-2000」で「DJM-2000nexus」の一部の機能を使用することが可能になります。

【ダウンロード開始予定日】 2012年 11月 下旬

【ダウンロードサイト】 <http://pioneerdj.com/support/>

【バージョン情報】 Ver.3.00

【アップデート内容】 「DJM-2000」で「DJM-2000nexus」の一部の機能を使用することが可能になります。

【主な仕様】

チャンネル数	オーディオ 4チャンネル、マイク 1チャンネル
入力端子	CD/LINE × 6 (RCA) PHONO × 2 (RCA) DIGITAL IN × 4 (COAXIAL) MIC × 1 (天面 XLR & 1/4 inch PHONE 兼用 × 1)
出力端子	MASTER OUT × 2 (RCA × 1、XLR × 1) BOOTH OUT × 1 (1/4 inch PHONE) HEADPHONE MONITOR OUT × 1 (天面 1/4 inch PHONE) REC OUT × 1 (RCA) DIGITAL OUT × 1 (COAXIAL)
その他の端子	SEND × 1 (1/4 inch PHONE) RETURN × 1 (1/4 inch PHONE) MIDI OUT × 1 (5P DIN) CONTROL × 2 (φ3.5MINI JACK) USB B 端子 × 1 LINK 端子 × 6
サンプリングレート	96 kHz
D/A コンバーター	32 bit
A/D コンバーター	24 bit
周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz
全高調波歪率	0.004 % 以下
S/N 比	107 dB (LINE)
ヘッドルーム	19 dB
使用電源	AC 100 V (50/60 Hz )
消費電力	40 W
最大外形寸法	430 mm (W) × 404 mm (D) × 107.9 mm (H)
本体質量	8.6 kg